

世界のトップアーティスト達と共に磨き上げた先進機能の数々

合理的にアコースティックギターの首をアンプリファイズすることを追求し、生まれたのがハラスティックシステムです。ボディの形状による制約なく、しかもアコースティック本来の音を損ねずに再現する事を目標としました。音程を上げる際に、その効果を軽減していただくことができます。

①ヘッド
タカミネの専場は常にヘッドに大きく傾いた多面タイプがエシ・アコシンの様に各社に見られるようになってきました。従来、転写マークと呼ばれるシールド。具以外のものが使用される事があったヘッドに、デビュー当時は彫刻で入り、現在ではニードルシムラーのアルミプレートがモデルによって使い分けられており、ステレオジャックを流した後は磨かれていきます。

②タカミネ オリジナルマンヘッド
ギターという楽器にとって音質は非常に重要なものです。ここにもタカミネの美観に特化するポイントが息づいています。



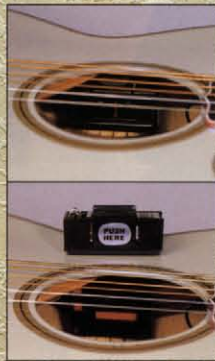
③フィンガーボード
図の様にタカミネのフィンガーボードは、自然にカブリされています。カブリリングは既述の通り、指を伸ばせる範囲を広げられる戦術的な要素に關してのフィンガーリングをこの自然なカブリで非常に楽になり長時間のプレイでも疲れません。



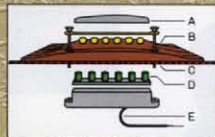
④コントロール部
多くのプレイヤー達のフィードバックを繰り返し、新案された、スライドタイプのコントロールシステムです。機種に応じてコントロール(ゲイン/レベル/ミックス/ベース)とコントロール(ゲイン/レベル/ベース)の2タイプを設け、イコライザーはセンターリング機構の採用で、プレイ中の微妙な操作も、素早く正確に行う事が出来ます。



⑤ピックアップ
電池は600P (3V) を使用、プラグをジャックに差すと自動的にONになります。寿命は約500時間です。プラグを差し込まない限り電流は消費されませんので、使用時以外は抜いておくことで、交換は非常にスムーズにワンタッチでポルターと取り換えることができます。



⑥ブリッジ内部
A サドル B ブリッジ C トップ
D ハラスティッククリスタル
E ピックアップワイヤー
システムの心臓部ハラスティッククリスタルがここに収納されています。水晶というものは時計でも同様の働き、電流を伝えると極めて正確な振動を起こす性質を持っています。その性質を逆に利用したのがハラスティッククリスタルです。下の図のDを一覧下さい。各弦の真下に6コの最前部ハラスティッククリスタルが個別に設置されています。二つのためのバランスと分離に優れた音の伝達と許さぬ音色を生み出します。又、この方式だからこそ弦からクラッキング音まで出るまでをアンプリファイズする事に成功し、ステレオシステムも可能になりました。



ダブルサドル
1-2弦のピッチを正確な倍音比に保つて演奏するためのダブルサドルです。通常のシングルサドルでは、弦の振動が不均一になり、自然な倍音比を確保することが出来ません。



⑦エンドピンジャック
エトのプラグを差し込む際のジャックをユニバーサル化。



★写真④PT-0110 MB

た先進機能の数々

ハラスティックだから可能になった、タカミネ独自のステレオシステムです。ハラスティックの分離性に優れると言った特徴を生かし、3バースの組み合わせでその効果をお楽しみいただけます。

システムセレクトスイッチ
このスイッチの切り換えによって、ステレオ演奏時の両方のアンプから出て来る音の音を選択します。



ステレオジャック(右)
付属のステレオコードで、2台のアンプに接続し、付属のシステムにより3バースの組み合わせが可能です。(下記参照)



ステレオ用サドル
ステレオ仕様機種は、各弦の音の分離を考慮し、1弦+2弦の間にスチールが設けられています。



ハラスティック ステレオシステム TYPE (A)
片側のアンプから1-2弦の音、もう一方のアンプから4-5弦の音が出ます。3バース兼用で、アンプを必要に応じて演奏しても、音の抜けが非常に良いです。

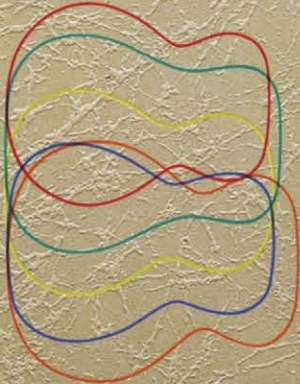
TYPE (B)
片側のアンプから1-2弦の音、もう一方のアンプから4-5弦の音が出ます。カーブブリッジや、オルタネイトベネック(タンク)を用いる様なフィンガーボードで、まるで2人で演奏しているような効果があり、片側だけにピックアップを付けるのもアイデアです。

TYPE (C)
(PT-118(ST)-PT-118(ST)仕様)
TYPE(A) (B) のパターンで演奏して、アンプの都合上、音を中央へ持って来たい場合に使用する2台のアンプから1-6弦の音が出ます。また、エフェクターとノーマル音を2台のアンプから出すのも良いです。



1-3-5 TYPE A 3-4-5
1-2-3 TYPE B 4-5-6
1-2-3-4-5-6 TYPE C 1-2-3-4-5-6

- PT-100 / 0100 SERIES
- PT-200 SERIES
- PT-300 SERIES
- PT-400 SERIES
- PT-000 SERIES



タカミネリウソウの下、ハラスティックはそのままだ、フロントにマグネティックP.U.を搭載、ハラスティックとのコンビネーションは、P.U.バランサー、ステレオジャックを介し、独特な音作りを可能にしました。

P.U.バランサー
フロントP.U. (マグネティックP.U.) とリアP.U. (ハラスティック) を自由にミックス出来るステレオバランサーです。単にセレクトスイッチを踏み込むだけでなく、異なる方法を切り、独特なニュアンスを表現したいプレイヤー一人一人の好みも優先しました。



ステレオジャック(右)
付属のステレオコードで、2台のアンプに接続し、ハラスティックリウソウとマグネティックP.U.リウソウを空間でミックス、かつてないサウンドゾーンが広がります。



フロントピックアップ
演奏性を重視し、タカミネの外観を損なわれぬ様フロントP.U.は指板の最奥部にマウントしました。

